

熊本市市有建築物包括管理業務受託事業者選定委員会 評価基準

項目番号	項目	分類別配点	評価の内容・視点	配点基準	評価比率
1	市内事業者の参加有無	5	・熊本市内に本社又は本店を有する者が参加しているか	市内に本社又は本店を有する者（市内に本社又は本店を有する者のみで構成された共同事業者を含む）	1.00
				市内に本社又は本店を有する者および市外事業者で構成された共同事業者	0.50
				市内に本社又は本店を有する者の参加なし	0.00
2	施設の保全に関する業務実績【様式B】	5	・国又は地方公共団体における同様の業務を受託した実績（要件：令和3年度以降、複数施設を包括的に管理した実績を1件とする） ※共同企業体として受託した実績については、代表構成員として受託した場合のみ評価する ※共同企業体を構成して参加する場合は、代表構成員の実績を評価する	1件につき1点 最大5点	
3	財務基盤・決算状況	5	・経営基盤は安定しているか ・負債水準は適正か ・継続的な黒字経営となっているか ※令和5～7年度の貸借対照表及び損益計算書を添付すること ※共同企業体を構成して参加する場合は、代表構成員の実績を評価する		
4	マネジメント業務費【様式C】	5	・計算式：（各事業者のうち最低となる提案マネジメント業務費/提案マネジメント業務費）×配点 （小数点第3位四捨五入）		
5	市有建築物の安全性確保体制【様式D】	20	・不具合発覚時に、現場調査、原因特定、利用者の安全性確保、修繕提案を迅速かつ適切に行える体制が整備されているか ・履行開始までの準備期間を含め、履行満了までの全体スケジュールが現実的かつ実行可能な計画となっているか ・組織体制及び人員配置が、本業務の円滑な遂行に資する適切な構成と、必要な専門性・経験を備えているか ・統括責任者は業務仕様を十分に理解し、業務遂行に十分なコミュニケーション・マネジメント能力等を有しているか	非常に優れている	1.00
				やや優れている	0.75
				標準的である	0.50
				やや不十分である	0.25
				まったく不十分である	0.00
6	再委託事業者としての市内事業者活用の具体的な対応【様式E】	15	・再委託事業者の選定にあたり、競争性・透明性及び受託機会の均等性、適正な再委託金額の設定を確保するための具体的な手法が示されているか ・再委託事業者の技術力及び業務品質等の向上に資する取組が示されているか ・再委託事業者の事務負担低減に配慮されているか	非常に優れている	1.00
				やや優れている	0.75
				標準的である	0.50
				やや不十分である	0.25
				まったく不十分である	0.00
7	情報の共有【様式F】	10	・監督員、施設保全担当者、施設管理職員等の関係者との情報共有について、具体的な手法が示されているか ・第2期包括管理業務委託に向けて受託者が変更となっても業務を円滑に引き継げる工夫があるか	非常に優れている	1.00
				やや優れている	0.75
				標準的である	0.50
				やや不十分である	0.25
				まったく不十分である	0.00
8	セルフモニタリング【様式G】	10	・受託者が自ら業務内容を評価するための具体的な手法が示されており、その評価結果を業務改善に活かせる仕組みとなっているか	非常に優れている	1.00
				やや優れている	0.75
				標準的である	0.50
				やや不十分である	0.25
				まったく不十分である	0.00
9	災害の対応【様式H】	10	・災害発生時における対象建築物の安全確保のための対応が示されているか	非常に優れている	1.00
				やや優れている	0.75
				標準的である	0.50
				やや不十分である	0.25
				まったく不十分である	0.00
10	参加者の強み等を活かした独自提案【様式I】	15	・実現可能性の高いものか ・業務の効果を高めるものか ※社会的課題の解決に資する取組については、必ず記載すること ※項目1～9に記載済みの内容は重複して記載しないこと	非常に優れている	1.00
				やや優れている	0.75
				標準的である	0.50
				やや不十分である	0.25
				まったく不十分である	0.00
	合計	100			